

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市計画総務一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-001			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 45 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	都市計画法 明石市都市計画審議会条例				
	事業	都市計画総務一般事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画				委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 業務の一般管理業務を適正かつ効率的に執行するとともに職員の安全衛生を図る。
 ・適正な制限のもとに土地の合理的な利用を図り、市民の安全で快適な生活と機能的な都市活動を確保するとともに、市民に対し、都市計画に関する情報の提供を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
支援システム使用回数	有効に活用されているかを図る指標として設定する。	平成30年度	件	5,300

事業内容

【都市計画総務一般事務事業】
 ・局、室及び課の庶務事業
 ・地域地区等の都市計画決定
 ・都市計画審議会の開催
 平成27年度 3回
 平成28年度 2回
 平成29年度 3回(見込)
 平成30年度 5回(見込)

【都市計画支援システム事務事業】
 ・都市計画支援システムによる情報提供
 平成27年度使用件数 5,400件
 平成28年度使用件数 5,690件
 平成29年度使用件数 5,300件(見込)
 平成30年度使用件数 5,300件(見込)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/1/1	再任用	その他
28決算	4,582	13,000	17,582	912	0	1,241	15,429	正規	2.60	2/1/1	0.00
29当初予算	6,107	23,220	29,327	1,200	0	1,165	26,962	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	6,319	23,220	29,539	1,000	0	1,100	27,439	任期付	0.80	合計	3.40

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	都市計画審議会等委員報酬	986		報酬	都市計画審議会等委員報酬	987
需用費	都市計画変更に伴う図面印刷ほか一般事務経費	1,610	需用費	都市計画変更に伴う図面印刷ほか一般事務経費	1,510		
委託料	都市計画支援システムデータメンテナンス等委託ほか	1,994	委託料	都市計画支援システムデータメンテナンス等委託ほか	2,042		
使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	400	使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	690		
負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	603	負担金補助及び交付金	研修参加負担金ほか	664		
その他	指導謝礼、各種研修会等旅費、速記料ほか	514	その他	指導謝礼、各種研修会等旅費、速記料ほか	426		
合計(A)			6,107	合計(B)			6,319

予算増減(B)-(A)	212	主な理由	コピー機使用料増による使用料及び賃借料の増
--------------------	-----	-------------	-----------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	屋外広告物規制事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-003			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	法定受託事務	開始年度	平成 5 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	屋外広告物法・明石市屋外広告物条例(平成29年度までは兵庫県屋外広告物条例)				
	事業	屋外広告物規制事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画				委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	屋外広告物及び屋外広告業の規制を行うことで、良好な景観を形成し、風致を維持するとともに、公衆に対する危害防止を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	屋外広告物許可申請	屋外広告物許可基準により設置された件数	平成30年度	件	460
屋外広告業の登録又は登録に代わる届出	屋外広告業として登録された件数又は県登録を受けている者により登録に代わる届出をされた件数	平成30年度	件	3(登録) 400(届出)	
事業内容	屋外広告物を表示しようとする者からの明石市屋外広告物条例に基づく許可申請について、高さ、面積等について審査し、同条例に定めた許可基準に適合している場合に許可を与える。(平成29年度までは、兵庫県屋外広告物条例に基づく許可) 平成27年度 475件 5,436,600円 平成28年度 456件 4,518,900円 平成29年度 480件(見込) 平成30年度 460件(見込)				
	屋外広告業を営もうとする者からの明石市屋外広告物条例に基づく登録申請について、登録事項について審査し、登録証を与える。(平成29年度までは、兵庫県屋外広告物条例に基づく兵庫県による事務) 平成30年度 3件(見込み)				
	兵庫県で屋外広告業の登録を受けている者で、市内で屋外広告業を営もうとする者からの、登録に代わる届出(特例届出)を受ける。 平成30年度 400件(見込)				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/10 1/10	再任用	その他
28決算	58	13,940	13,998	1,838	0	4,525	7,635	正規	1.40	7/10 1/10	0.00
29当初予算	1,723	14,040	15,763	1,647	0	5,436	8,680	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	2,923	14,040	16,963	0	0	4,518	12,445	任期付	1.00	合計	2.40

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	29年度当初予算事業費明細	旅費	近接地旅費		19	30年度当初予算事業費明細	旅費
需用費		市屋外広告物条例しおり作成費ほか一般事務経費	361	需用費	市屋外広告物条例しおり作成費ほか一般事務経費		361
委託料		市屋外広告物条例制定に係る基礎調査業務委託	1,300	委託料	屋外広告物条例に係る特別規制地区における基準案作成等		2,500
使用料及び賃借料		パソコンリース料	43	使用料及び賃借料	パソコンリース料		43
合計(A)			1,723	合計(B)			2,923

予算増減(B)-(A)	1,200	主な理由	屋外広告物条例に係る特別規制地区における基準案作成等の業務委託を行うことによる委託料の増
--------------------	-------	-------------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市景観形成事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-004			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 4 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	明石市都市景観条例				
	事業	都市景観形成事務事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	都市景観形成基本計画		委託		指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 建物などのデザイン誘導及び啓発による市民の景観への意識醸成を図ることで、市民が誇りと愛着を持てる個性豊かで美しい都市景観の形成をめざす。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
大規模建築物等の届出	大規模建築物等に関する誘導基準により建築等された件数	平成30年度	件	30

事業内容

①景観行政団体への移行
 ・平成27年11月1日に移行、景観計画検討中

②都市景観形成事業
 ・都市景観形成重要建築物の指定及び助成 15物件を都市景観形成重要建築物に指定、改修に係る助成による当該建築物の保全(助成は年間3物件程度)
 ・都市景観形成地区の指定 大久保駅南地区を都市景観形成地区に指定、良好な街並みの保全、育成
 ・大規模建築物等の届出制度 高さが15mを超える建築物等に対する、誘導基準に沿った指導、助言
 平成26年度・・・17件 平成27年度・・・28件 平成28年度・・・23件 平成29年度・・・25件(見込) 平成30年度・・・30件(見込)
 平成24年度より、超大規模建築物などを対象とした都市景観アドバイス会議を実施
 平成24年度・・・1件 平成25年度・・・1件 平成27年度・・・1件 平成28年度・・・2件 平成29年度・・・2件(見込) 平成30年度・・・2件(見込)
 ・啓発 都市景観に関する出前講座
 平成26年度・・・4件 平成27年度・・・3件 平成28年度・・・3件 平成29年度・・・3件(見込) 平成30年度・・・3件(見込)

③中心市街地における景観向上施策推進事業
 ・中心市街地活性化区域内の都市景観形成地区指定に向けた調査等
 平成22年度～25年度・・・事業者等意向調査、景観説明会、社会実験、勉強会など実施
 平成26年度・・・三白館整備に併せた、商店街の「まちなみ景観ガイドライン」の策定支援
 平成27年度・・・三白館整備に併せた、商店街の「まちなみ景観ガイドライン」策定、県道整備に併せた、商店街の「まちなみ景観ガイドライン」の策定支援、その他指定候補地区における景観づくりの展開方策の検討
 平成28年度・・・県道整備に併せた、商店街の「まちなみ景観ガイドライン」の検討
 平成29年度・・・県道整備に併せた、商店街の「まちなみ景観ガイドライン」の策定(見込)
 平成30年度・・・「まちなみ景観ガイドライン」の運用支援

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.10	アルバイト	0.00
28決算	4,708	11,340	16,048	0	0	0	16,048	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,659	8,910	10,569	0	0	0	10,569	任期付	0.00	合計	1.10
30当初予算	2,568	8,910	11,478	0	0	0	11,478				

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	都市景観審議会委員報酬	317		報酬	都市景観審議会委員報酬	445
報償費	景観アドバイス会議委員報償ほか	260	報償費	景観アドバイス会議委員報償ほか	260		
旅費	近接地旅費	131	旅費	近接地旅費	87		
需用費	景観関係図書購入費ほか	11	需用費	景観関係図書購入費ほか	12		
使用料及び賃借料	コピー使用料	400	使用料及び賃借料	コピー使用料	366		
負担金補助及び交付金	都市景観重要建築物の改修にかかる助成ほか	540	負担金補助及び交付金	都市景観重要建築物の改修にかかる助成ほか	1,398		
合計(A)			1,659	合計(B)			2,568

予算増減(B)-(A)	909	主な理由	中核市移行に伴う都市景観審議会開催回数増による報酬の増 都市景観重要建築物の改修額増による負担金補助及び交付金の増
--------------------	-----	-------------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	まちづくり推進事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-005		
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課				
		連絡先	(078)918-5037				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 6 年度	
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	都市計画法			
	事業	まちづくり推進事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	都市計画マスタープラン		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	地域主体による積極的なまちづくりを進められるようにする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	地区計画数	地区計画を策定した地区数(累計)	平成30年度	地区	28
説明会・勉強会の開催数	都市計画などのまちづくりに関する説明会・勉強会の開催数	平成30年度	回	3	
事業内容	①まちづくり活動助成 ・アドバイザーの派遣 地域にアドバイザーを派遣する。まちづくりの制度の研究や地区の合意形成に活用する。 派遣回数 平成25年度 3回 平成26年度 0回 平成27年度 0回 平成28年度 0回 平成29年度 2回(見込) 平成30年度 3回(見込) ・活動費の助成 地区の居住環境の保全や改善のために、まちづくりを調査、検討、または計画立案を行っている住民団体に対して活動費を助成する。 助成地区数 平成25年度 1地区 平成26年度 1地区 平成27年度 1地区 平成28年度 1地区 平成29年度 0地区(見込) 平成30年度 0地区(見込)				
	②地区計画の推進 ・地区計画は、地域主体のまちづくりにおける有効なツールである一方、建築の制限等、私権を制限する側面もあり、素案の策定には慎重かつ入念な合意形成が必要であるので、まちづくり組織に対し指導や助言、共同作業などの支援を行い、素案策定を後押しする。 地区計画策定数 平成25年度 25地区 平成26年度 26地区 平成27年度 26地区 平成28年度 26地区 平成29年度 26地区(見込) 平成30年度 28地区(見込)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11	その他	
28決算	757	5,670	6,427	0	0	0	6,427	正規	1.00	7/11	0.00
29当初予算	227	8,100	8,327	0	0	0	8,327	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	1,057	8,100	9,157	0	0	0	9,157	任期付	0.00	合計	1.00

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	まちづくりアドバイザー派遣に伴う謝礼	150		報償費	まちづくりアドバイザー派遣に伴う謝礼	300
旅費	近接地旅費ほか	10	旅費	近接地旅費ほか	210		
需用費	図書購入費ほか一般事務経費	10	需用費	図書購入費ほか一般事務経費	210		
負担金補助及び交付金	地区計画推進協議会負担金	57	使用料及び賃借料	コピー使用料	150		
			負担金補助及び交付金	地区計画推進協議会負担金	187		
合計(A)			227	合計(B)			1,057

予算増減(B)-(A)	830	主な理由	まちづくり活動助成金の増による負担金補助及び交付金の増
--------------------	-----	-------------	-----------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市計画方針策定事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-006			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5037					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 8 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	都市計画法				
	事業	都市計画方針策定事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	都市計画マスタープラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 都市計画マスタープラン等に基づいて各種都市計画を決定することで、目指すべき都市構造を実現する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
都市計画決定	まちづくりを具体化する指標として設定する。	平成30年度	件	5

事業内容

①都市の動向調査
 社会経済情勢の変化に対応するため都市の動向調査を実施する。
 調査項目 平成25年度 4項目 平成26年度 4項目 平成27年度 4項目 平成28年度 4項目 平成29年度 4項目(見込)
 平成30年度 4項目(見込)

②都市計画の決定
 あるべき都市像を実現するために都市計画マスタープラン等に基づき、都市計画を決定する。
 計画決定件数 平成25年度 8件 平成26年度 1件 平成27年度 10件 平成28年度 2件 平成29年度 5件(見込)
 平成30年度 5件(見込)

③都市計画制度の運用にかかる基本方針等を立案
 区域区分や地域地区などの見直しに係る基本方針等を策定する。
 委託件数 平成25年度 2件 平成26年度 2件 平成27年度 2件 平成28年度 0件 平成29年度 1件(見込)
 平成30年度 0件(見込)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 ¹ 外	再任用	その他
28決算	3,736	8,505	12,241	0	0	0	12,241	0.90	0.00	0.00	0.00
29当初予算	3,030	7,290	10,320	0	0	0	10,320	0.00	0.00	0.00	0.00
30当初予算	5,030	7,290	12,320	0	0	0	12,320	0.00	0.00	0.00	0.90

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	30		旅費	近接地旅費	30
委託料	第7回用途地域等見直し検討業務委託、都市計画動向調査委託	3,000		委託料	都市計画変更等に係る検討及び資料作成業務委託ほか	5,000
合計(A)		3,030		合計(B)		5,030

予算増減(B)-(A)	2,000	主な理由	都市計画変更等に係る検討及び資料作成業務による委託費の増
--------------------	-------	-------------	------------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	住居表示整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-007		
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課				
		連絡先	(078)918-5037				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 37 年度	
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	住居表示に関する法律・明石市住居表示に関する条例 ・明石市住居表示審議会規則・明石市住居表示整備実施要領			
	事業	住居表示整備事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民、事業者を対象とし、地番による住所を合理的な表示方法に改めることで、わかりやすい住所の表示を実現し、市民生活の利便性や行政サービスの向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
住居表示実施率	住居表示の実施状況を測る指標として、住居表示対象区域に対する実施済区域の累計面積から算出する。	平成30年度	%	31	
事業内容	○昭和37年7月に住居表示整備事業実験都市として指定を受け、昭和39年度の第1次住居表示から平成26年度の第19次住居表示まで条件が整った区域から順次実施してきた。 【近年の実施状況】 平成25年2月 第17次住居表示 （新町名）朝霧東町1丁目～3丁目 （旧町名）大蔵谷の一部・朝霧町3丁目の一部・松が丘5丁目の一部 平成26年2月 第18次住居表示 （新町名）朝霧南町2丁目（一部）～4丁目 （旧町名）大蔵谷の一部 平成26年9月 第19次住居表示 （新町名）大久保町茜1丁目～3丁目 （旧町名）大久保町西脇の一部、大久保町大窪の一部、大久保町山手台1丁目の一部 ○平成29年度から鳥羽新田地区の換地処分に合わせた町設定等の検討等を行っている。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11 外	再任用	その他
28決算	83	1,345	1,428	0	0	0	1,428	正規	0.80	7/11 外	0.00
29当初予算	292	7,020	7,312	0	0	0	7,312	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	239	7,020	7,259	0	0	0	7,259	任期付	0.20	合計	1.00

	区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額
旅費	近接地旅費	10	旅費	近接地旅費	7		
需用費	一般事務用品、食糧費	51	需用費	一般事務用品、食糧費	51		
使用料及び賃借料	コピー使用料	200	使用料及び賃借料	コピー使用料	150		
合計（A）			292	合計（B）			239

予算増減 (B)-(A)	-53	主な理由	コピー使用料の減による使用料及び賃借料の減
-------------------------	-----	-------------	-----------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	コミュニティ交通運行事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-008			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5035					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 16 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等	道路運送法				
	事業	コミュニティ交通運行事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	総合交通計画		委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	コミュニティバス(たこバス)を運行し、交通不便地域の縮減、移動制約者の移動手段の確保等を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	年間利用者数	平成30年度	万人/年	100
	コミュニティバス(たこバス)の利用者数	全路線一日あたりの利用者数を算出 (利用者数) = (全路線の年間の利用者総数) / 365日	平成30年度	人/日	3,000
事業内容	コミュニティバス(たこバス) 運行時間: 概ね7時~21時 便数: 概ね1時間に1便 運賃: 大人100円・小人50円 運行事業者: ルート 神姫バス: ①西明石北 ②西明石南 ⑤谷八木 ⑥江井ヶ島 山陽バス: ⑦西江井ヶ島 ⑩青葉台 ⑪清水 ⑫西岡東 ⑬二見 明正キャブ: ③松陰 ④大久保南 明石タクシー: ⑧金ヶ崎 ⑨錦が丘 ルミナスタクシー: ⑬西岡西 ⑭清水西 【年間利用者数】 H20年度 717,971人/年 H21年度 782,422人/年 H22年度 867,412人/年 H23年度 919,859人/年 H24年度 971,742人/年 H25年度 1,019,993人/年 H26年度 1,002,136人/年 H27年度 1,038,276人/年 H28年度 1,063,415人/年 H29年度 1,090,000人/年(見込) H30年度 1,101,000人/年(見込) 【年度別1日当りの平均利用者数】 H19年度(11月~)1,605人/日 H20年度 1,967人/日 H21年度 2,144人/日 H22年度 2,376人/日 H23年度 2,513人/日 H24年度 2,662人/日 H25年度 2,795人/日 H26年度 2,746人/日 H27年度 2,837人/日 H28年度 2,913人/日 H29年度 2,986人/日(見込) H30年度 3,016人/日(見込)				
	交通不便地域の縮減や移動制約者の移動手段の確保等を基本コンセプトとして、平成19年11月から路線拡大し運行している。 マップの配布、エコファミリー制度、各種キャンペーンやイベントの実施など利用促進を行う一方で、路線改廃スキームに基づき利用の少ないルートの見直しや、利用者の利便性向上を図っている。 平成25年度以降、目標利用者100万人/年を達成し、平成29年度は過去最高の109万人/年を見込んでいる。さらに、平成30年度についても増加傾向が続くと見込んでいる。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	7/8	その他
28決算	158,353	17,500	175,853	0	0	0	175,853	正規	1.50	7/8	0.00
29当初予算	160,860	13,500	174,360	0	0	0	174,360	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	158,860	13,500	172,360	0	0	0	172,360	任期付	0.50	合計	2.00

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費等	50		旅費	近接地旅費等	50
	需用費	事務用品等	635		需用費	事務用品等	635
	使用料及び賃借料	会議室使用料ほか	150		使用料及び賃借料	会議室使用料ほか	150
	負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金等	160,025		負担金補助及び交付金	コミュニティバス(たこバス)運行補助金等	158,025
	合計(A)		160,860		合計(B)		158,860

予算増減(B)-(A)	-2,000	主な理由	たこバスの運賃収入の増加による補助金の減少
--------------------	--------	-------------	-----------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	交通政策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157101000-009			
		予算所管課	都市局都市整備室都市総務課					
		連絡先	(078)918-5035					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度		
	目	都市計画総務費	根拠法令・要綱等					
	事業	交通政策事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-2 交通体系の構築	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	総合交通計画		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 平成24年度に見直した総合交通計画に基づき、公共交通の利用促進を基本とし、時代の変化に対応した誰もが安全で円滑に移動できる交通体系を確立する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
公共交通利用者数	年間利用者数	平成34年	億人/年	1
外出割合	平成22年の水準を維持	平成34年	%	77

事業内容
 鉄道、バスなどの公共交通について、利便性向上を図り、利用促進に取り組む。

(主な事業内容)
 ・明石市総合交通計画(平成24年度改定版)に基づき、公共交通、自動車、自転車など、全ての移動手段を含め、それぞれが適切な役割分担のもとで連携した総合交通体系として計画を位置づけることで、過度に自動車に依存することなく、公共交通をはじめとするあらゆる交通手段を目的に応じて適切に選択し、移動できる交通環境づくりや生活スタイルを確立していく。
 ・公共交通の利用促進を図るため、学校に対し出前講座の実施、バス沿線の施設などに対しては、公共交通の利用促進施策を実施し、マイカーからの転換を促す。
 ・明石地区バス事業者協会とともに設置している「あかしバスに乗りプロジェクト！」を通じて、明石市内無料乗車券やバスマップを提供し、本市転入者を積極的に公共交通利用者に転換させ、公共交通の利用者増に向けた活動を行う。
 ・障害者や高齢者をはじめ、誰もが安全で快適に鉄道を利用できるよう、市内鉄道駅へのホームドアの設置を促進する。
 ・路線バスへのノンステップバスの導入、運行赤字に対して、国、県と連携して補助を行う。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
28決算	15,249	25,600	40,849	274	0	0	40,575	正規	1.00	1/10	0.00
29当初予算	56,484	9,450	65,934	248	45,500	0	20,186	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	141,179	9,450	150,629	42	129,000	0	21,587	任期付	0.50	合計	1.50

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	地域公共交通会議報償費等	240		報償費	地域公共交通会議報償費等	238
	旅費	近接旅費等	391		旅費	近接旅費等	391
	需用費	被服費等	177		需用費	被服費等	150
	委託料	都市情報提供システム保守管理業務委託・利用実態調査業務委託	7,958		委託料	都市情報提供システム保守管理業務委託ほか	7,947
	使用料及び賃借料	地域公共交通会議室使用料等	30		使用料及び賃借料	地域公共交通会議室使用料	30
	負担金補助及び交付金	民営乗合バス事業補助金、ノンステップバス導入事業補助金等	47,688		負担金補助及び交付金	ホームドア設置の促進事業補助金等	132,423
	合計(A)		56,484		合計(B)		141,179

予算増減(B)-(A)	84,695	主な理由	ホームドア促進事業による補助金の増加
--------------------	--------	-------------	--------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	海岸管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157102000-001		
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課				
		連絡先	(078)918-5042				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則			
	事業	海岸管理一般事務事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	海岸整備事業の推進及び一般事務に要する経費を計上している。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 海岸管理にかかる一般事務 2 各協会総会等への出席 加盟する各協会の総会等に出席 全国の海岸行政の動向の情報収集				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
28決算	394	3,450	3,844	0	0	0	3,844	正規	0.25	7/11/1	0.00
29当初予算	887	3,040	3,927	0	0	0	3,927	再任用	0.10	その他	0.00
30当初予算	637	3,040	3,677	0	0	0	3,677	任期付	0.25	合計	0.60

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	各加盟協会総会等旅費	200		162	旅費	各加盟協会総会等旅費
需用費	事務用品	417	325	需用費	事務用品	325	
使用料及び賃借料	コピー使用料	100	150	負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	150	
負担金補助及び交付金	各加盟総会等参加負担金、年会費	170					
	合計（A）		887		合計（B）		637

予算増減 (B)-(A)	-250	主な理由	事務用品及びコピー使用料の減額
-------------------------	------	-------------	-----------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	海岸施設維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157102000-002			
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則、明石市都市公園条例、明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例、明石市立大蔵海岸多目的広場条例、明石市港湾施設条例 他				
	事業	海岸施設維持管理事業		実施方法	直営	○	補助・助成	
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進		委託	○	指定管理	○		
個別計画								

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	大蔵海岸及び各海岸休憩施設を市民が快適に利用できるように維持管理を行うとともに海浜利用者の安全の確保を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	海岸施設維持補修件数	パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数（維持管理事業修繕料執行件数）	平成30年	件	25
事業内容	<p>1 海岸施設等管理業務 ・海岸施設維持管理業務委託 各施設等清掃業務委託 各海岸、海浜利便施設を快適に利用いただけるよう、海岸、海岸休憩施設の清掃業務を委託する。 駐車場集金・管理業務委託 各海岸休憩施設駐車場について、集金及び管理を業務委託する。 ・大蔵海岸施設指定管理業務（公園、海峽広場、駐車場、多目的広場）及び大蔵海岸海水浴場開設・運営業務委託 大蔵海岸公園全体の管理運営について、指定管理者制度を導入し、大蔵海岸施設として一体管理を行う。 指定管理業務とは別に、大蔵海岸海水浴場開設・運営業務についても、指定管理者に業務委託する。</p> <p>2 安全対策工事等 各施設及び海水浴場を安全かつ快適に利用していただけるよう、安全対策工事等を行う。</p> <p>3 海浜利便施設等修繕業務、看板設置等 海浜利便施設の設備の破損等があれば、迅速に補修・修繕を行う。 各施設の特徴・環境に合わせて、案内看板や注意喚起を促す看板等を設置している。</p> <p>4 海岸利用活性化 ・大蔵海岸指定管理者の自主事業をはじめ、様々なイベントを実施することにより、大蔵海岸の利用の活性化を図る。 ・海水浴場開設補助金交付 海水浴場開設に係る支援を実施する。 【林崎・松江海水浴場客数】 平成27年度 約27,000人 平成28年度 約29,000人 平成29年度 約24,000人 【大蔵海岸海水浴場客数】 平成27年度 約201,000人 平成28年度 約213,000人 平成29年度 約205,000人 ・大蔵海岸多目的広場の利用者数 平成27年度 43,673人 平成28年度 50,883人 平成29年度 42,824人（12月末時点）</p> <p>5 海岸施設維持補修件数 パトロール等で発見した補修必要箇所の対応件数（維持管理事業修繕料執行件数） 平成27年度 25件、平成28年度 29件、平成29年度 15件（12月末時点）</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3.30	7/11/1	0.00
28決算	209,345	18,350	227,695	1,235	7,800	73,766	144,894	正規	3.30	7/11/1	0.00
29当初予算	235,101	28,900	264,001	4,860	23,800	69,800	165,541	再任用	0.40	その他	0.00
30当初予算	230,132	28,900	259,032	3,060	17,400	75,534	163,038	任期付	0.30	合計	4.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	修繕料、光熱水費等	21,580	需用費	修繕料、光熱水費等	6,369
委託料	指定管理料、施設清掃業務等	188,240	委託料	指定管理料、施設清掃業務等	195,168
使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料等	4,478	使用料及び賃借料	中崎展望広場駐車場占用料等	4,355
工事請負費	施設安全対策等改修工事、補修工事等	12,800	工事請負費	施設安全対策等改修工事、補修工事等	13,200
原材料費	大蔵海岸白砂原材料費	4,000	原材料費	大蔵海岸白砂原材料費	4,000
その他	オイルフェンス購入費、海水浴場開設事業補助金等	4,003	その他	駐車場機器購入費、海水浴場開設事業補助金等	7,040
合計(A)		235,101	合計(B)		230,132

予算増減(B)-(A)	-4,969	主な理由	修繕料の減額
-------------	--------	------	--------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	明石港再整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157102000-003			
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則				
	事業	明石港再整備事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画		委託		指定管理				

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	海上交通や荷揚げ場、漁業基地など多様な役割を担っている明石港を中心市街地活性化の核のひとつとなる場所と位置づけ、誰もが楽しめるような魅力ある空間として再生を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 明石港再整備事業にかかる一般事務経費 2 整備工事等 【明石港西外港地区】 平成29年度 国が実施する防潮堤整備事業とあわせ、明石市が整備する防潮堤背後地の東西道路について、道路の詳細設計を実施。 平成30年度 国が実施する防潮堤整備事業とあわせ、防潮堤背後地の東西道路について、明石市が周辺整備工事を実施予定。 3 明石港西外港地区の防潮堤整備に係る関係機関との調整を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/11 1/12	再任用	その他
28決算	2,932	7,920	10,852	0	0	0	10,852	正規	1.25	1/10 1/11 1/12	0.00
29当初予算	15,110	10,260	25,370	0	15,000	0	10,370	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	10,310	10,260	20,570	0	10,200	0	10,370	任期付	0.05	合計	1.30

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	近接地旅費	70	旅費	近接地旅費	70
需用費	事務用品等	30	需用費	事務用品等	30
委託料	明石港西外港地区 詳細設計業務	15,000	委託料	明石港西外港地区 防潮堤周辺整備用地 境界確認業務	5,000
使用料及び賃借料	会議室使用料	10	使用料及び賃借料	会議室使用料	10
			工事請負費	明石港西外港地区 防潮堤周辺整備工事	5,200
合計(A)			合計(B)		
		15,110			10,310

予算増減(B)-(A)	-4,800	主な理由	明石港西外港地区 詳細設計業務にかかる委託料の減額
-------------	--------	------	---------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	安全・安心な海岸づくり事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157102000-004			
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課					
		連絡先	(078)918-5042					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	土木管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 29 年度		
	目	海岸海域整備事業対策費	根拠法令・要綱等	明石市海浜の利用並びに海浜利便施設の設置及び管理に関する条例(以下、海浜利用条例。)及び同施行規則、明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例(以下、環境基本条例。)				
	事業	安全・安心な海岸づくり事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)				
	海岸利用者のマナー向上を推進する取り組みを中心に、地域や海岸モニターからの情報も活用し安全に安心して、大勢の利用者が親しめる海岸づくりを進めていく。また、海岸利用に関する啓発活動を中心とした安全・安心対策を実施する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	海岸利用啓発業務(夜間)における指導件数	夜10時以降の花火件数	平成32年	件	0
海岸モニターからの報告件数	国、県、市の各管理施設に関する情報の件数	平成30年	件	40	
事業内容	〔従前の「海岸モニター事業」、「海岸施設等安全対策事業」、「海岸利用マナーアップ推進事業」を平成29年度より統合〕				
	1 海岸利用啓発業務				
	【昼間】 海浜利用条例により重点管理区域及びバーベキュー等禁止区域を指定した林崎海岸及び松江海岸の一部に啓発誘導員を配置し、海岸利用者に対して、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。				
	【夜間】 林崎海岸から西岡海岸までの海岸部において、啓発誘導員を配置し、夜間の海岸利用に係るマナーアップの啓発活動、夜間花火禁止(午後10時から日の出まで)の啓発、指導、バーベキュー可能エリアへの誘導、ごみの持ち帰りなどマナーアップの啓発等を実施する。 〈海岸利用啓発業務における啓発件数〉				
	【昼間】林崎海岸、松江海岸におけるバーベキュー等利用件数 平成27年度1,343件(4/26~9/28)、平成28年度1,355件(4/23~10/10)、平成29年度1,486件(4/29~10/15)				
	【夜間】夜間花火を禁止している時間帯(夜10時以降)における花火件数 平成27年度190件、平成28年度209件、平成29年度179件				
	2 海岸モニター制度 海岸モニターに委嘱された者から、海岸の危険箇所その他の変状やウミガメに関する情報を募り、その情報をもとに管理体制の充実強化を図り、より安全で快適な海岸づくりを進める。 【報告件数:平成27年度39件、平成28年度14件、平成29年度19件(12月末時点)】				
	3 海浜利便施設等修繕 安全点検に基づく補修必要箇所の修繕を実施する。				
	4 夏期海岸利用安全対策 遊泳者と水上バイクの混在による事故を防止するため、遊泳者・水上バイク利用者への啓発看板を設置する。				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2/3/4/5	再任用	その他
28決算	12,539	9,080	21,619	0	0	0	21,619	正規	2.10	7/8/9/10	0.00
29当初予算	14,934	18,265	33,199	0	0	0	33,199	再任用	0.25	その他	0.00
30当初予算	14,304	18,265	32,569	0	0	0	32,569	任期付	0.15	合計	2.50

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
需用費	修繕料等	1,411	需用費	修繕料等	781
委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)	12,000	委託料	海岸利用啓発業務(昼間及び夜間)	12,000
工事請負費	夏期海岸利用安全対策工事	1,500	工事請負費	夏期海岸利用安全対策工事	1,500
使用料及び賃借料	海岸モニター説明会等会議室使用料	23	使用料及び賃借料	海岸モニター説明会等会議室使用料	23
合計(A)		14,934	合計(B)		14,304

予算増減(B)-(A)	-630	主な理由	修繕料の減額
--------------------	------	-------------	--------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	港湾管理一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157102000-005				
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課						
		連絡先	(078)918-5042						
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課						
	款	土木費	連絡先						
	項	港湾費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明			
	目	港湾管理費	根拠法令・要綱等	明石市事務分掌規則					
	事業	港湾管理一般事務事業							
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画				委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	港湾所在地自治体として、港湾施設の整備促進及び利用改善の要望を関係機関に行うとともに、指定港湾統計調査の受託事務を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	1 各協会総会等への出席 加盟する各協会の総会等へ出席 全国の港湾行政の動向の情報収集 2 港湾防潮ゲート 出水期前に防潮ゲートの点検、簡易補修を実施 3 港湾統計調査の受託事務を行う 4 運営補助 みなと記念ホール運営補助金交付				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
28決算	1,703	6,120	7,823	183	0	0	7,640	正規	0.40	非常勤	0.00
29当初予算	1,964	4,460	6,424	182	0	0	6,242	再任用	0.20	その他	0.00
30当初予算	1,764	4,460	6,224	184	0	0	6,040	任期付	0.20	合計	0.80

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	各加盟協会総会等旅費	200			旅費	各加盟協会総会等旅費
需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	340		需用費	事務用品、防潮ゲート点検修繕料等	340	
使用料及び賃借料	会議室使用料	15		使用料及び賃借料	会議室使用料	15	
負担金補助及び交付金	各加盟協会年会費等、みなと記念ホール運営補助金	1,409		負担金補助及び交付金	各加盟協会年会費等、みなと記念ホール運営補助金	1,209	
合計（A）			1,964	合計（B）			1,764

予算増減 (B)-(A)	-200	主な理由	みなと記念ホール運営補助金の減額
-----------------	------	------	------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	港湾環境美化事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157102000-006	
		予算所管課	都市局都市整備室海岸課			
		連絡先	(078)918-5042			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	港湾費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	港湾管理費	根拠法令・要綱等	地方自治法		
	事業	港湾環境美化事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-3 海辺の利活用の推進	実施方法	直営	補助・助成	その他	
個別計画		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	東播磨港港湾区域内の清掃等の実施することにより、海岸環境を美化し、周辺地域の生活環境の保全を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 東播磨港海岸清掃業務 東播磨港海岸に漂着した海草や、ごみ等の収集運搬業務を委託 2 南二見防潮堤等集積ごみ収集運搬業務 南二見防潮堤管理用通路に設置しているごみカゴに集積されたごみの収集運搬業務を委託 3 海岸施設樹木等維持管理業務 東播磨港海岸施設の樹木剪定等の業務を委託 4 東播磨港港湾区域内緑地等清掃業務 東播磨港港湾区域内の緑地等の清掃業務を委託 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
28決算	10,313	3,990	14,303	5,168	0	0	9,135	正規	0.50	7/11/1	0.00
29当初予算	10,336	4,355	14,691	5,168	0	0	9,523	再任用	0.05	その他	0.00
30当初予算	10,336	4,355	14,691	5,168	0	0	9,523	任期付	0.05	合計	0.60

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	委託料	港湾環境美化事業(清掃業務、樹木等維持管理業務)	10,336			委託料	港湾環境美化事業(清掃業務、樹木等維持管理業務)
	合計（A）		10,336		合計（B）		10,336

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	公園維持管理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-001			
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課					
		連絡先	(078)918-5039					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度		
	目	公園費	根拠法令・要綱等	都市公園法				
	事業	公園維持管理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
	5-4 公園の整備・緑化の推進		委託	○	指定管理			
個別計画	緑の基本計画							

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	市内の公園等を利用する不特定多数の市民に対し、公園等を公の施設として供するため適切に保全し、公園利用者が安全で安心して公園施設等を利用できるようにする。また、地域のニーズに適合した管理に努め、地域の方々がより一層公園を使用したいと思える魅力ある公園にする。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
施設の不具合による事故件数	適切な日常管理と安全点検により、事故を未然に防止し、安全管理の指標とする。	平成30年度	件	0		
事業内容	<p>①市内約450箇所の公園や緑地に存する植栽を含む公園施設を保全するため、直営および業者により、公園施設の修繕業務や剪定・除草業務等を行う。</p> <p>②公園等の清掃や除草、灌水作業等の日常管理は、地域住民で構成された「公園愛護会（約270団体）」による活動やシルバー人材センターへの業務委託で実施し、公園等の健全な状態を保持する。</p> <p>【平成28年度主な委託・工事等】</p> <p>①石ヶ谷公園ほか園路補修等工事</p> <p>②東藤江サクラ公園ほか藤棚更新工事</p> <p>③公園樹木等維持管理業務委託</p> <p>④公園施設等の修繕</p> <p>【平成29年度主な委託・工事等】</p> <p>①明石中央体育会館屋上防水改修工事</p> <p>②明石海浜公園グラウンド改修工事</p> <p>③公園樹木等維持管理業務委託</p> <p>④公園施設等の修繕</p> <p>【平成30年度主な委託・工事等】</p> <p>①西二見サクラ公園ほか藤棚更新工事</p> <p>②金ヶ崎公園ほかポンプ更新工事</p> <p>③公園樹木等維持管理業務委託</p> <p>④公園施設等の修繕</p>					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
28決算	217,445	175,359	392,804	0	6,800	5,923	380,081	正規	18.39	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
29当初予算	248,312	171,959	420,271	0	9,900	10,221	400,150	再任用	6.00	その他	0.00
30当初予算	252,783	171,959	424,742	0	39,000	5,236	380,506	任期付	1.00	合計	25.39

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	公園愛護会に対する報償金等	9,913	報償費	公園愛護会に対する報償金等	10,010
需用費	消耗品・印刷製本・修繕・燃料・食糧・光熱水費	66,648	需用費	消耗品・印刷製本・修繕・燃料・食糧・光熱水費	62,443
委託料	公園樹木等維持管理業務委託ほか	124,504	委託料	公園樹木等維持管理業務委託ほか	133,162
使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	1,100	使用料及び賃借料	コピー使用料ほか	1,100
工事請負費	明石中央体育会館屋上防水改修工事ほか	35,900	工事請負費	西二見サクラ公園ほか藤棚更新工事ほか	40,000
その他	旅費・役務費・備品購入費・負担金補助及び交付金、公課費	10,247	その他	旅費・役務費・備品購入費・負担金補助及び交付金、公課費	6,068
合計(A)			合計(B)		
		248,312			252,783

予算増減(B)-(A)	4,471	主な理由	工事請負費(西二見サクラ公園ほか藤棚更新工事等)の増
-------------	-------	------	----------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	指定管理者維持管理委託事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-002		
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等	地方自治法、都市公園法、明石市都市公園条例、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例			
	事業	公園維持管理事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	補助・助成	その他		
個別計画	緑の基本計画	委託	指定管理	○			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	石ケ谷公園、明石海浜公園、魚住北公園のスポーツ施設利用者及び来園者をはじめ、市民のやすらぎと健康の増進を図り、市民の誰もが身近にスポーツに親しみ、楽しむことができるスポーツ活動の拠点として、並びに市民の憩いの場として、多くの市民に総合公園等を利用していただくため、適正な維持管理を行い快適な公園施設として運営する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	有料公園施設の利用人数	市民のスポーツ・文化の拠点施設の一つである石ケ谷公園・海浜公園（プール含む）・魚住北公園の有料公園施設を利用した人数を成果指標とする。	平成32年度	人	280,000
スポーツ施設の利用率	市民のスポーツの拠点施設の一つである石ケ谷公園・海浜公園（プール除く）・魚住北公園の貸館施設の利用率を成果指標とする。	平成32年度	%	50	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務 ①維持管理業務【対象施設[石ケ谷公園(13.9ha)、明石海浜公園(19.9ha)、魚住北公園(1.3ha)内の建物、施設、設備及び植樹等の公園部分]の維持管理】 ②貸館業務等【対象施設[中央体育会館(第1競技場・第2競技場・会議室3室)、明石海浜公園(テニスコート8面、運動場、臨時球技場、屋内競技場、会議室2室、プール、駐車場)、魚住北公園(テニスコート3面、多目的広場)]の貸館等】 ③自主事業【バレー、卓球、バドミントンなどのスポーツ種目の他、わんぱくキッズスポーツ教室など、幼児から高齢者までを対象とした多彩な教室等】 				
	<p>【平成28年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石ケ谷公園において、提案事業であった、ひだまりの広場を全面オープンした。 ・市内に居住又は通学する小学生の明石海浜プールの入場料無料化及びバーベキュー許可エリアの運営を実施した。 				
	<p>【平成29年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央体育会館のトレーニングルーム及び会議室について、床面の改装や新たな器機を導入するなどリニューアルを実施した。 ・市内に居住又は通学する小学生の明石海浜プールの入場料無料化及びバーベキュー許可エリアの運営を実施した。 				
	<p>【平成30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央体育会館のリニューアルしたトレーニングルーム及び会議室を活用した、新たな自主事業を実施予定。 ・市内に居住又は通学する小学生の明石海浜プールの入場料無料化及びバーベキュー許可エリアの運営を実施する。 				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	3/4	7/10	0.00
28決算	224,249	31,773	256,022	0	0	72,130	183,892	正規	3.74	7/10	0.00
29当初予算	230,960	31,854	262,814	0	0	71,727	191,087	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	226,253	31,854	258,107	0	0	72,193	185,914	任期付	0.60	合計	4.34

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
								29年度当初予算事業費明細
	合計(A)		230,960		合計(B)		226,253	

予算増減(B)-(A)	-4,707	主な理由	委託料(警備方法の見直し、一括調達による電気料金削減)の減
--------------------	--------	-------------	-------------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	(仮称)17号池公園整備事業	新規/継続	新規事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>			
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 30 年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等	都市公園法			
	事業	(仮称)17号池公園整備事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	緑の基本計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	ため池再整備により生み出される、約5.4haのため池跡地に、球技場や各種スポーツのできる多目的広場、遊歩道などを備えた運動公園を整備し、市民がスポーツに親しむとともに、子どもから高齢者までが憩える空間整備を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石市民一人あたりの都市公園面積	都市公園面積を人口で除したもの	平成32年度	m ²	7.50	
事業内容	整備内容：球技場、多目的広場、植栽、遊戯施設ほか				
	整備予定： 平成30年度 基本設計・実施設計委託 平成31年度 基盤整備工事（造成、進入路整備等） 平成32年度～ 運動施設等整備工事				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
28決算	0		0	0	0	0	0	正規		ｱﾊﾞｲﾄ	
29当初予算	0		0	0	0	0	0	再任用		その他	
30当初予算	52,700		52,700	15,000	32,500	0	5,200	任期付		合計	0.00

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
	合計(A)		0		合計(B)		52,700	

予算増減(B)-(A)	52,700	主な理由	
--------------------	--------	-------------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市公園整備事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-003			
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課					
		連絡先	(078)918-5039					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	公園費	根拠法令・要綱等	土地区画整理事業第4条第1項				
	事業	都市公園整備事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	緑の基本計画		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	都市環境の改善や防災、良好な景観の形成に寄与するとともに、多様なレクリエーション活動の場、コミュニティ活動の場となるよう、土地区画整理事業で確保した用地に都市公園を整備する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
明石市民一人あたりの都市公園面積	都市公園面積を人口で除したもの	平成32年度	m ²	7.50	
事業内容	街区公園の整備 整備内容: 多目的広場、植栽、遊戯施設ほか 整備実績と予定 平成26年度 茜1丁目公園、西脇公園、大久保駅北公園、大久保駅東公園(27年度へ繰越) 平成27年度 ー 平成28年度 松陰山手公園、鳥羽新田2号公園 平成29年度 大久保町三軒茶屋公園、山陽電鉄高架下まちかど広場、(仮称)住吉3丁目西公園 平成30年度 (仮称)西脇宮の前公園				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
28決算	26,878	5,508	32,386	2,400	24,400	0	5,586	0.88	0.00	0.00	0.00
29当初予算	49,820	7,128	56,948	16,000	33,000	0	7,948	0.00	0.00	0.00	0.00
30当初予算	1,500	7,128	8,628	0	1,500	0	7,128	0.00	0.00	0.88	0.88

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費	大久保町三軒茶屋公園整備工事ほか	49,000		委託料	(仮称)西脇宮の前公園実施設計業務委託	1,500
	負担金補助及び交付金	水道施設分担金	810				
	役務費	給水施設工事手数料	10				
合計(A)			49,820	合計(B)			1,500

予算増減(B)-(A)	-48,320	主な理由	工事請負費(大久保町三軒茶屋公園整備工事ほか)の減
--------------------	---------	-------------	---------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	都市公園安全・安心対策事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-005		
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 21 年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等	都市公園法			
	事業	都市公園安全・安心対策事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	緑の基本計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	公園を利用する市民に対し、都市公園において公園施設の安全性の向上を図るため、処分制限期間を超え、危険度判定調査等で改善が必要と判断された公園施設の改築・更新を行う。また、建築物の耐震化工事を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	健全な遊具等の率	健全な遊具数を全体の遊具数で除したもの	平成30年度	%	100
事業内容	<p>平成27年度から、平成26年度に見直した公園長寿命化計画に沿って公園施設の改築・更新を行っている。</p> <p>平成27年度 7公園 遊具11基、バックネット2基、四阿2基 (H27年度末 進捗率約90%)</p> <p>平成28年度 1公園 公園灯17基</p> <p>平成29年度 明石中央体育会館の耐震工事により交付金不足のため休止</p> <p>平成30年度 明石中央体育会館電気機械設備更新、明石中央体育会館エントランス舗装更新、明石海浜公園 公園灯12基</p> <p>平成28年度から、建物の耐震化事業を行っている。</p> <p>平成28年度 明石中央体育会館 柱の耐震化工事</p> <p>平成29年度 // 特定天井の耐震化工事及び照明更新(LED化)</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10	再任用	その他
28決算	119,222	10,044	129,266	58,500	58,500	0	12,266	正規	1.46	1/10	0.00
29当初予算	187,580	11,826	199,406	89,000	98,300	0	12,106	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	119,080	11,826	130,906	58,000	60,800	0	12,106	任期付	0.00	合計	1.46

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	近接地旅費	40		旅費	近接地旅費	40
需用費	消耗品・印刷製本費	160	需用費	消耗品・印刷製本費	160		
使用料及び賃借料	コピー使用料	80	使用料及び賃借料	コピー使用料	80		
工事請負費	明石中央体育会館特定天井耐震化工事ほか	187,300	工事請負費	明石中央体育会館エントランス舗装更新工事ほか	118,800		
合計(A)			187,580	合計(B)			119,080

予算増減(B)-(A)	-68,500	主な理由	工事請負費の減
--------------------	---------	-------------	---------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	緑化推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157103000-006			
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課					
		連絡先	(078)918-5039					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度		
	目	公園費	根拠法令・要綱等	明石市緑の基本計画				
	事業	緑化推進事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	○
個別計画	緑の基本計画	委託	○	指定管理				

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 花と緑に関する相談や園芸講習会及び各種展示会並びにイベント開催により、市民がより花や緑に親しみ、活用するきっかけを提供する。また、市と連携、協働して、緑化活動に取り組む市民や団体のボランティアを育成し、緑化の推進を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
学習園の利用者数	緑化相談や園芸講習会・展示会の開催、見本園などで、花や緑に関して学習園が活用されているかを測る指標とする。	平成30年度	人	51,000
市民交流会等の実施回数	積極的に地域や学校園等を受け入れることで、より多くの市民が緑に親しむ機会を提供できているかを示す指標とする。	平成30年度	回	10

事業内容

①花と緑の学習園の管理運営
 ・園芸講習会等や各種展示会を実施する。
 【28年度実績】園芸講習会34回 市民交流会等 18回 展示会4回(8日間) 来園者 48,609人(うち見本園散策者 37,255人)
 【29年度実績】園芸講習会35回 市民交流会等 10回 展示会4回(8日間) 来園者 37,000人(うち見本園散策者 27,000人)(30年1月末推定値)
 【30年度見込】園芸講習会36回 市民交流会等 10回 展示会4回(8日間) 来園者 51,000人(うち見本園散策者 38,000人)

・みどりの相談所として、緑化相談員が緑化相談に応じる。
 【28年度実績】緑化相談1,359件 図書閲覧5,538人
 【29年度実績】緑化相談1,400件 図書閲覧4,000人(30年1月末推定値)
 【30年度見込】緑化相談1,500件 図書閲覧5,000人

②花壇コンクールの開催
 例年11月、花壇コンクールに参加する登録団体に草花苗を配布し、翌年4月に審査を実施する。
 昭和46年4月に開催され、平成30年度で79回目の開催となる。平成30年度配布草花苗数は約95,000株。
 【28年度実績】一般の部110団体 シルバーの部52団体 計162団体
 【29年度実績】165団体(29年度より一般の部とシルバーの部は統合)
 【30年度見込】165団体

③みどりのリサイクル事業委託(不要になった庭木等を引き取り、緑化に活用する。)平成4年5月～
 【28年度実績】28本 【29年度見込】25本 【30年度見込】25本

④市民記念植樹祭委託(市民団体が主体となって行う記念植樹をサポート) 昭和53年4月～

⑤花と緑のまちづくり事業
 ボランティアグループによる花壇維持管理作業
 平成14年度～平成16年度 学習園花壇(アルファグリーン)
 平成17年度～平成24年度 明石駅前花壇(アルファグリーン)
 平成25年度～ 上ヶ池公園エントランス花壇(アルファグリーン)
 平成27年度～ 大久保駅前南花壇
 平成28年度～ 明石駅前花壇(あかねが丘学園)

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.31	7/11/1	0.00
28決算	25,794	29,741	55,535	18	0	1,145	54,372	正規	2.31	7/11/1	0.00
29当初予算	29,308	30,551	59,859	22	0	1,365	58,472	再任用	0.50	その他	0.00
30当初予算	29,173	30,551	59,724	18	0	1,403	58,303	任期付	3.90	合計	6.71

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	園芸講習会講師謝礼等	875	報償費	園芸講習会講師謝礼等	770
需用費	消耗品・修繕・燃料・食糧・光熱水費	10,284	需用費	消耗品・修繕・燃料・食糧・光熱水費	10,324
委託料	見本園草花苗灌水・除草・清掃等業務委託ほか	15,250	委託料	見本園草花苗灌水・除草・清掃等業務委託ほか	15,250
役務費	電話料金ほか	377	役務費	電話料金ほか	324
負担金補助及び交付金	まちなみガーデンショー協賛金ほか	2,207	負担金補助及び交付金	まちなみガーデンショー協賛金ほか	2,208
その他	旅費、使用料及び賃借料、備品購入費、公課費	315	その他	旅費、使用料及び賃借料、備品購入費	297
合計(A)			合計(B)		
		29,308			29,173

予算増減(B)-(A)	-135	主な理由	
-------------	------	------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	菊栽培等事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-007		
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	土木費	連絡先				
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	大正 15 年度	
	目	公園費	根拠法令・要綱等	明石市緑の基本計画			
	事業	菊栽培等事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-4 公園の整備・緑化の推進	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	緑の基本計画		委託	○	指定管理		

事業の目的・目標
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 長い歴史と伝統を誇る「明石公園菊花展」を薫り高い文化的な伝統行事として栽培技術と共に後世に継承することにより文化的で緑豊かなまちづくりを推進する。また、明石の秋を彩る観光イベントとしてまちの活性化に寄与することを目的とする。

成果指標					
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
菊花展覧会への出品作品数	菊花栽培教室等による、菊花の普及状況や栽培技術の向上を確認するひとつの指標とする。	平成30年度	点	390	
菊花展覧会の来場者数	秋の観光資源としての来場者数の指標とする。	平成30年度	人	190,000	

事業内容

①30年度 第90回明石公園菊花展覧会の開催
 主催 兵庫県、明石市、明石公園菊花展覧会実行委員会（総裁：兵庫県知事、会長：明石市長）
 後援 9団体(国土交通省、総務省、環境省ほか) 協賛 約30団体(魚の棚商店街ほか)
 会期 10月20日(土)から11月11日(日)までの23日間
 【28年度(第88回実績)】出品者 65名13団体 出品点数 355点 来場者数 187,500人
 【29年度(第89回実績)】出品者 60名29団体 出品点数 382点 来場者数 136,000人
 【30年度(第90回見込)】出品者 65名35団体 出品点数 390点 来場者数 190,000人
 実行委員長(明石菊花協会会長)や実行委員(19名)、並びに参加(明石市や兵庫県)や顧問(兵庫県菊花連合会会長 ほか)で構成される実行委員会において、開催要領、出品要領、審査要領等を決定する。
 展示・運営については、事業見直しを行い、平成19年度(第79回)から民間委託している。

② 明石市菊花栽培場の管理運営
 平成19年度より業務の一部を民間委託し、共同で管理運営している。
 (市民開放(貸出)) 菊づくりの場所を市民に提供するため、1年間1人2区画まで栽培スペースを貸し出している。
 (1区画は1,800mm×900mm) 【28年度実績】13名26区画 【29年度実績】14名28区画 【30年度見込】14名28区画

③ 菊花栽培教室の開催
 菊花栽培者の裾野拡大と栽培技術の向上のため、菊花栽培教室を開催している。
 【28年度実績】小品盆栽(39名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(21名/全3回)、大菊(18名/全3回)、福助菊(35名/全2回)
 【29年度実績】小品盆栽(52名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(22名/全3回)、大菊(16名/全3回)、福助菊(26名/全2回)
 【30年度見込】小品盆栽(50名/全7回)、懸崖菊・梵天菊(20名/全4回)、大菊(25名/全3回)、福助菊(25名/全3回)

④ 第43回菊花展児童写生作品展の開催
 小学生、幼稚園児・保育園児に市花である菊花に親しんでもらうために菊花展の風景等を題材にした写生作品展を開催する。
 【28年度実績】応募数 579作品 【29年度実績】応募数 637作品 【30年度見込】応募数 700作品

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2	7/8	その他
28決算	17,106	14,822	31,928	0	0	1,281	30,647	正規	1.62	7/8	0.00
29当初予算	15,664	19,522	35,186	0	0	1,313	33,873	再任用	0.50	その他	1.00
30当初予算	15,949	19,522	35,471	0	0	1,318	34,153	任期付	0.50	合計	3.62

29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	菊花栽培教室講師謝礼	246		報償費	菊花栽培教室講師謝礼	270
旅費	近接地旅費	30	旅費	近接地旅費	30		
需用費	消耗品・修繕・燃料・食糧・光熱水費	845	需用費	消耗品・修繕・燃料・食糧・光熱水費	761		
役務費	電話代	45	役務費	電話代	45		
委託料	菊花展覧会及び菊花栽培場管理運営業務委託ほか	14,490	委託料	菊花展覧会及び菊花栽培場管理運営業務委託ほか	14,835		
使用料及び賃借料	審査会場等賃借料	8	使用料及び賃借料	審査会場等賃借料	8		
合計(A)			15,664	合計(B)			15,949

予算増減(B)-(A)	285	主な理由	
--------------------	-----	-------------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	墓園維持管理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-008		
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	石ヶ谷墓園整備事業	事業所管課				
	款	墓園事業費	連絡先				
	項	墓園維持管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度	
	目	一般管理費	根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例			
	事業	墓園維持管理事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	墓園を使用される方への快適な環境を提供するため、施設の運営及び維持管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	墓園使用者の所在不明者の人数	墓園使用者の住所や死亡等を掌握し早期対応することで、墓所の無縁化等が防止できる。	平成35年度	人	0
事業内容	<p>1 墓園内の清掃、ごみの収集運搬、草刈、薬剤散布、剪定を直営及び委託で行っている。</p> <p>2 老朽化した施設等（水道・園路等）の補修等工事を順次行っている。 平成28年度 園路舗装修繕工事 平成29年度 園路舗装修繕工事 平成30年度 園路舗装修繕工事（予定）</p> <p>3 お盆・お彼岸時に混雑する墓参車両の整理のため、臨時ゲートに出口を設置し、交通誘導警備を行っている。 お盆、秋・春彼岸時に交通誘導警備を実施した日（9:00～16:00）の車両進入台数 平成28年度 お盆（4日間） 6,603台 秋彼岸（3日間） 3,278台 春彼岸（3日間） 5,379台 平成29年度 お盆（4日間） 7,122台 秋彼岸（4日間） 4,181台 春彼岸（3日間） 5,400台（見込み） 平成30年度 お盆（4日間） 7,000台（見込み） 秋彼岸（3日間） 4,000台（見込み） 春彼岸（3日間） 5,400台（見込み）</p> <p>4 一般墓地使用者募集を行っている。 平成28年度 返還区画の募集実施（25区画） 平成29年度 返還区画の募集実施（50区画）、合葬式墓地の募集実施 平成30年度 返還区画の募集実施（50区画の見込み）、合葬式墓地の募集実施</p> <p>5 墓園使用者の所在調査を行い、死亡している場合は承継依頼を行っている。 平成28年 3月末現在 住所不明者 73人 平成29年 3月末現在 住所不明者 50人 平成29年 12月末現在 住所不明者 770人 ※ 平成29年度は全使用者に文書を送付したため、新たな不明者が発生した。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
28決算	21,026	50,293	71,319	0	0	21,026	50,293	正規	4.23	7/11/1	0.00
29当初予算	44,803	50,293	95,096	0	0	44,803	50,293	再任用	4.00	その他	0.00
30当初予算	51,280	50,293	101,573	0	0	51,280	50,293	任期付	0.90	合計	9.13

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
需用費	墓園の運営管理に係る消耗品費・修繕料ほか	6,957	需用費	墓園の運営管理に係る消耗品費・修繕料ほか	8,482
役務費	郵便料・自動車損害保険料ほか	1,334	役務費	郵便料・自動車損害保険料ほか	622
委託料	墓園環境整備業務・合葬式墓地納骨清掃等業務委託ほか	9,611	委託料	墓園環境整備業務・合葬式墓地納骨清掃等業務委託ほか	22,892
使用料及び賃借料	高所作業車リース料ほか	600	使用料及び賃借料	高所作業車リース料ほか	600
工事請負費	園路舗装修繕工事ほか	26,000	工事請負費	園路舗装修繕工事	18,000
その他		301	その他		684
合計（A）			合計（B）		
		44,803			51,280

予算増減（B）-(A)	6,477	主な理由	一般墓地返還促進による墓石撤去等にかかる支出の増
--------------------	-------	-------------	--------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	解約還付金還付事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157103000-009		
		予算所管課	都市局都市整備室緑化公園課				
		連絡先	(078)918-5039				
関連予算科目	会計	石ヶ谷墓園整備事業	事業所管課				
	款	諸支出金	連絡先				
	項	諸費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度	
	目	還付金	根拠法令・要綱等	都市計画法・都市公園法・墓地、埋葬等に関する法律・明石市墓園条例			
	事業	解約還付金還付事業					
施策分野	4 生活・環境分野 4-7 斎場・墓園の整備、管理		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	一般墓地を返還された方、又は合葬式墓地の使用を中止された方へ、使用料等の一部還付により適切な負担軽減を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
使用許可後5年以内の墓所返還者数	ニーズにあった墓地供給や、快適な墓参環境を整えることで、早期の墓所返還者を減らすことができる。	平成30年度	人	0	
事業内容	一般墓地の使用許可後5年以内の返還された場合、既納の使用料及び管理料の半額を還付する。				
	平成28年度 予算計上額 2,000千円 執行額 0円				
	平成29年度 予算計上額 2,000千円 執行額 0円（見込み）				
	平成30年度 予算計上額 2,000千円 執行額 0円（見込み）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
28決算	0	1,026	1,026	0	0	0	1,026	正規	0.11	非常勤	0.00
29当初予算	2,000	1,026	3,026	0	0	2,000	1,026	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	2,000	1,026	3,026	0	0	2,000	1,026	任期付	0.05	合計	0.16

29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	30年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	償還金利息及び割引料	墓園使用料及び管理料の還付金	2,000		償還金利息及び割引料	墓園使用料及び管理料の還付金	2,000
合計（A）			2,000	合計（B）			2,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-------------------------	---	-------------	--

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	区画整理一般事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157104000-002	
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課			
		連絡先	(078)918-5038			
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課			
	款	土木費	連絡先			
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法		
	事業	区画整理一般事務事業				
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画		委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	区画整理課施設について適正な維持管理を行う。また、区画整理課職員が土地区画整理事業の実務を行う上で必要となる知識を習得するため、換地処分、清算、登記事務及び工事積算等を各研修会において学び、それにより事務の効率化及び個人の技術の向上を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	研修会参加数	各種研修に参加することにより、個人の技術向上につながるため、各種研修会への参加数を指標とする。	平成30年度	回	15
事業内容	区画整理課事務所施設の警備・清掃業務を委託することにより維持管理を適正に行い、業務の円滑な運営を図る。				
	換地処分、清算、不動産登記、補償及び工事積算等の研修会に参加し、個人の技術の向上を図る。				
	【H28年度の事業実績】 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図った。 区画整理課(5件) 大久保駅前区画整理事務所(12件)				
	【H29年度の事業実績】 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図った。(15件)				
	【H30年度の事業内容】 ○上記研修会に参加し、個人の技術の向上を図る。(15件)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
28決算	3,582	5,670	9,252	0	0	0	9,252	正規	0.80	7/11/1	0.00
29当初予算	1,994	7,020	9,014	0	0	0	9,014	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	1,189	7,020	8,209	0	0	0	8,209	任期付	0.20	合計	1.00

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
旅費	兵庫県まちづくり技術センター等研修参加旅費	197	旅費	兵庫県まちづくり技術センター等研修参加旅費	196
需用費	光熱水費、消耗品費	551	需用費	光熱水費、消耗品費	551
委託料	事務所維持管理費(警備・清掃業務)	552	委託料	事務所維持管理費(機械警備)	163
使用料及び賃借料	NHK受信料	15	負担金補助及び交付金	街づくり区画整理協会等年会費、各種研修参加負担金	279
負担金補助及び交付金	街づくり区画整理協会等年会費、各種研修参加負担金	279			
役務費	事務所引越費用	400			
合計(A)			合計(B)		
		1,994			1,189

予算増減(B)-(A)	-805	主な理由	委託業務の一部を包括委託に切り替えたことによる減額
-------------	------	------	---------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	大久保駅前東西工区土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0157104000-003			
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課					
		連絡先	(078)918-5625					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 11 年度		
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法・同施行令・同施行規則 東播都市計画事業大久保駅前土地区画整理事業施行規程				
	事業	大久保駅前東西工区土地区画整理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	都市計画マスタープラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	大久保駅前土地区画整理事業により、道路や公園などの公共施設の整備と良好な市街地形成を図り、まちの賑わいを高めるとともに、市民の安全・安心な暮らしを実現する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	事業進捗率	インフラ整備事業であり、成果の発生に時間を要するため、事業費を基に算出した事業の進捗率を指標とする。	平成33年度	%	100
事業内容	大久保駅前区画整理事業（東・西工区）区域内の建物移転を推進し、道路、公園等の公共施設整備を行う。				
	【H28年度事業実績】 ○西区画道路ほか道路築造等工事を行った。（12件） ○建物移転等補償を行った。（23件）				
	【H29年度事業実績】 ○国道線西ほか道路築造等工事を行った。（7件） ○建物移転等補償を行った。（16件）				
	【H30年度事業内容】 ○東区画道路ほか道路築造等工事を行う。（13件） ○建物移転等補償を行う。（11件）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	5.20	ｱﾊﾞﾄ	0.00
28決算	472,836	83,160	555,996	179,215	178,600	754	197,427	正規	5.20	ｱﾊﾞﾄ	0.00
29当初予算	497,748	44,900	542,648	170,500	312,500	34	59,614	再任用	0.50	その他	0.00
30当初予算	484,748	44,900	529,648	146,000	324,000	30	59,618	任期付	0.40	合計	6.10

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	920	需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	920
委託料	移転物件調査、街区点・画地点測量、除草・処分業務	43,500	委託料	移転物件調査、街区点・画地点測量、道路詳細設計等	38,000
使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	250	使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	250
工事請負費	道路等築造等工事費	100,000	工事請負費	道路等築造等工事費	161,000
補償補填及び賠償金	物件移転等補償費	338,500	補償補填及び賠償金	物件移転等補償費	268,100
その他	審議会委員報酬、旅費、役務費、原材料費、負担金	14,578	その他	審議会委員報酬、旅費、役務費、原材料費、負担金	16,478
合計（A）			合計（B）		
		497,748			484,748

予算増減 (B)-(A)	-13,000	主な理由	事業進捗による増減
-----------------	---------	------	-----------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	鳥羽新田土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157104000-004			
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課					
		連絡先	(078)918-5038					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度		
	目	土地区画整理費	根拠法令・要綱等	土地区画整理法・同施行令・同施行規則 東播都市計画事業西明石土地区画整理事業 (鳥羽新田地区)施行規程				
	事業	鳥羽新田土地区画整理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
個別計画	都市計画マスタープラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	西明石土地区画整理事業（鳥羽新田地区）により、公共施設の整備改善と宅地利用の増進を図り、健全な市街地を造成する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	事業進捗率	インフラ整備事業であり、成果の発生に時間を要するため、事業費を基に算出した事業の進捗率を指標とする。	平成31年度	%	100
事業内容	西明石土地区画整理事業（鳥羽新田地区）区域内の道路、公園、水路等の公共施設整備を行う。				
	【H28年度の事業実績】 ○区画道路20号線ほか築造工事を行った。（L=34m） ○支障物件の権利者に対して補償交渉を行い、物件移転補償等を行った。（8件）				
	【H29年度の事業実績】 ○区画道路22号線ほか築造工事を行った。（1件） ○換地計画設計及び出来高確認測量業務を行った。（2件）				
	【H30年度の事業内容】 ○換地計画設計及び画地点等測設測量業務を行う。（2件）				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	4/ハ ^ハ ハ	再任用	その他
28決算	105,532	35,000	140,532	0	0	0	140,532	正規	4.60	7/ハ ^ハ ハ	0.00
29当初予算	46,691	40,040	86,731	0	0	30	86,701	再任用	0.50	その他	0.00
30当初予算	38,114	40,040	78,154	0	0	30	78,124	任期付	0.40	合計	5.50

区分（節）	内容	金額	区分（節）	内容	金額
需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	412	需用費	事務用消耗品、測量機器検定費用等	262
委託料	換地計画設計業務、内外分筆等測量業務、事業用地除草費	37,400	委託料	換地計画設計業務、測量業務、事業用地除草費	35,250
使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	250	使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料	200
工事請負費	区画道路築造等工事費	7,500	工事請負費	道路・水路維持補修工事費	2,000
補償補填及び賠償金	物件移転補償費	1,000	補償補填及び賠償金	仮換地使用不能補償費	30
その他	審議会委員報酬、旅費、役務費	129	その他	審議会委員報酬、旅費、役務費	372
合計（A）			合計（B）		
		46,691			38,114

予算増減 (B)-(A)	-8,577	主な理由	事業進捗による工事請負費、補償補填及び賠償金の減額
-------------------------	--------	-------------	---------------------------

平成30年度 予算事業説明シート

事務事業名	組合土地区画整理事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0157104000-005			
		予算所管課	都市局都市整備室区画整理課					
		連絡先	(078)918-5038					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課					
	款	土木費	連絡先					
	項	都市計画費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 50 年度		
	目	土地区画整理事業	根拠法令・要綱等	土地区画整理事業 明石市土地区画整理事業助成金交付要綱				
	事業	組合土地区画整理事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-1 良好な都市環境の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	都市計画マスタープラン		委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	土地区画整理組合に対し、財政的支援及び技術的支援を行うことで、地権者は事業化への意欲が高まり、施行地区の増加が見込まれる。また、財政的支援の効果として、グレードの高い都市基盤が整備されるので、良好な市街地の形成を図ることができる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	事業進捗率	土地区画整理組合に対する財政的・技術的支援に要する事業費を基に算出した事業の進捗率を指標とする。	平成33年度	%	(仮)西脇宮の前 100
事業内容	土地区画整理組合に対し、財政的(国庫補助金に関する市負担金の交付、市助成金交付要綱による助成金の交付)・技術的支援・許認可等を行う。				
	【H28年度の事業実績】 ○組合施行土地区画整理事業の啓蒙普及に関する事務委託を行った。 ○土地区画整理組合の技術的支援を行った。(2組合)				
	【H29年度の事業実績】 ○組合施行土地区画整理事業の啓蒙普及に関する事務委託を行った。 ○土地区画整理組合の技術的支援を行った。(2組合)				
	【H30年度の事業内容】 ○引き続き組合施行土地区画整理事業の啓蒙普及に関する事務委託を行う。 ○土地区画整理組合の技術的支援を行う。(1組合)				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/10 1/10	再任用	その他
28決算	5,086	19,440	24,526	0	0	0	24,526	正規	1.70	1/10 1/10	0.00
29当初予算	5,375	13,770	19,145	0	0	0	19,145	再任用	0.00	その他	0.00
30当初予算	5,295	13,770	19,065	0	0	0	19,065	任期付	0.00	合計	1.70

	区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額
	29年度当初予算事業費明細	旅費	近接地旅費		30	30年度当初予算事業費明細	旅費
需用費		事務用消耗品、組合役員協議用食糧費	295	需用費	事務用消耗品、組合役員協議用食糧費		215
委託料		明石市土地区画整理協会事務委託	5,000	委託料	明石市土地区画整理協会事務委託		5,000
使用料及び賃借料		コピー・カラーコピー使用料	50	使用料及び賃借料	コピー・カラーコピー使用料		50
合計(A)			5,375	合計(B)			5,295

予算増減(B)-(A)	-80	主な理由	組織統合に伴い、需用費を見直したことによる減額
--------------------	-----	-------------	-------------------------